

神々のお嬢さん

〈193〉

歌、ピアノ、おしゃべり 満開近し

十川 裕未さん

（DJ・リポーター・司会ピアノ）

「裕未がアナウンスの勉強をした
と言ってるんですが、母親であるチャ
コ（十川尚子）からの電話。色々考え
て、親しい先輩の教室を紹介した。

「いやあ、彼女は本当にがんばりや
さんです」と彼（生田博己氏）がわざ
わざ電話をかけてきた。今年のアーバ
ンリゾートフェアのFM放送で、その力の一部を御披露した。十
月に行われたファミリーコンサートでの、透きとおる歌声、ピ
アノの腕前、みずみずしい若さ、張ち切れそうな若さがまぶし
かった。祖母、おば、母、十川家に流れる音楽の道を、裕未が
より大きくしてくるだろう。



推薦者／小山乃里子

（ラジオ・パーソナリティ）

（カメラ・松原卓也）



神戸のお嬢さん

(194)

すがすがしい アカデミズム

城山 礼子さん

(神戸女子大学4回生)



「時は秋、澄んだ空、そして午後」——
遥かに海を臨む高倉台校舎でニーチェ
を講じていた時、キラキラした瞳を真
直ぐに向けて聴いている学生さんがい
ました。その冬提出された優れた答案
に対する御褒美にと私は「ツアラトゥ
ーストラ」を彼女に贈りました。
それが礼子嬢と私との出会いです。知識欲旺盛な本の虫であり
ながら、テニス・スキーに堪能な彼女。楚々たる風情の日本美人
でいて、どんな場でも物おじしない。この美しきパラドクスの持
ち主は、明けて春には学窓を巣立ちます。その前途に幸あれ。

(カメラ・米田定蔵)

推薦者／岡田真美子

(神戸女子大学 専任講師)

ポン大学哲学博士





■おしゃれインタビュー

「きものあらかわ」第10回創業祭 美しきドラマをつくる

和装コーディネーター 荒川豊子

「きものあらかわ」が創業十周年を記念して、十月十七日(日)、十八日(月)に有馬の兆楽で、第十回創業祭を開催した。テーマは「美しきドラマ」。「礼装と盛装 限らない美の装いと珍重され続ける和の魅力……作風の中の気品を装い 身にまとった日のすばらしい輝き……きものは永遠に宝物……」と十年という年月をきものとともに歩んだ荒川豊子さんにお話を伺った。

★日本の伝統を大切に

——創業十周年を迎えてのご感想は？

「このたび十周年を迎えることができて、また、一からスタートするという気持ちで、新たな第一歩を踏み出していきたくと思っています。日本人のきもの離れが進んでいますが、私は日本の伝統を大切にしていきたいと思っています。昨今は何事もスピード時代で、日本古来の伝統的な儀式が少なくなつて参りましたが、せめてそういった人生の節目となるようなときには、自分に合ったきものを着ていただいて、人生の良き思い出してほしいと思います。ひとときの間に、背筋をびし

っと伸ばして、日本の心をまもっていただきたいと思えます。お正月には毎年ご家族できものを召しになるご家庭があります。毎年、かんざしを変えたり、小物を変えて斬新なイメージにされたりして年の始めのいい思い出を写真に撮って託されては……成人式にしても、ひとつの大きな節目として、他の方とはりあうのではなく、自分の人生の歩みにあわせてきものを着ていただければいいのではないのでしょうか。

——きものへのアドバイスをどうぞ。

これからのきものはフォーマルや礼装がメインになると思います。パーティーやレセプション、その他の儀式に華やかでいろいろな方面に着ることのできる訪問着をまず、お勧めいたします。帯は代々ゆずれられ、時代を超えて使われるものです。お手元の帯に組み合わせさせて着物をお求めになつていただくと、ご自分のルーツに人生が重なつてすてきだと思えます。

——今後の抱負はいかがですか。

美しくなることは女の夢だと思えます。そのために和装のスタイルリストとして、いろいろなライフスタイルのルールの中で皆様のお手伝いができるれば幸いです。

きもの&おしゃれ小物



神戸市灘区山田町3-2-26 六甲SKビル
☎(078) 822-3337(代)





◀横川博子さん(有プランタン代表取締役) (左)と荒川豊子さん(和装コーディネーター) (右)・有馬兆楽にて



結城羊子さん



スタッフのみなさん

集う、くつろぐ、楽しむ、味わう。
神戸の豊かな時を、どうぞ。



南館1F
大宴会場
「大輪田」

本館B1F 大宴会場「偕来」

国際会議から、ウェディング、
セレモニー、パーティまで。
大小35の宴会場がお応え
いたします。

 **ポートピアホテル**

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
Tel.(078)302-1111 Fax.(078)302-6877
〈駐車場550台収容〉

東京営業所 Tel.(03)3574-6500 Fax.(03)3574-7976
名古屋営業所 Tel.(052)586-3333 Fax.(052)586-3437
大阪営業所 Tel.(06)252-7200 Fax.(06)252-7155



コンベンション都市・神戸



六甲の美しい山なみ輝く青い港——。

観光客の憧れのまち神戸には、全国から人が集まる
会議・見本市の開催件数が東京、京都に次いで第3位という、

もう一つの顔があります。

日本で最も魅力あるコンベンションシティ・コウベを

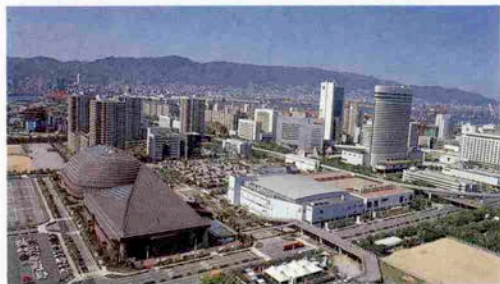
私達は推薦します。

感動のステージ、神戸

効率的、経済的コンベンションの開催と
成功のために——

神戸は … こんな街

- 日本で最も施設がコンパクトに集積している街。
- 日本標準時の通る街。内外から参加者が集まる。
- 大規模集会から中小会議まで多彩な施設。
- 宿泊施設も充実。収容力27,000人以上。
- 豊富な経験と実績。効率的な開催で経費を軽減。
- 充実したサポート体制。



神戸コンベンションセンター

(財)神戸国際交流協会

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目9-1
TEL 078 (302) 5200 FAX 078 (302) 6485

お湯の中のよもやま話
会議でつかれた頭は
たっぷりのお湯につかって
ゆっくりとお休めください。



都心より1時間足らず
有馬は神戸の
リゾート地です
美しい自然の中で
皆様のお来しを
お待ちしております。



有馬温泉観光協会

事務局 〒651-14
神戸市北区有馬町828 TEL.078(904)3450
有馬温泉観光総合案内所 TEL.078(904)0708

湯の里
有馬へ……

地球共生時代に ふさわしい国際化を

●小室豊允の《夢対談》
『新世紀を語る』

崎山 昌廣さん
芹田健太郎さん
小室 豊允さん



小室豊允 姫路独協大学教授



芹田健太郎 (兵庫県国際交流協会
アジア・太平洋研究・協力推進会議
委員長、神戸大学教授 (国際法))



崎山昌廣 (兵庫県国際交流協会運
営委員会副委員長、兵庫県教育委員)

お互いの文化を理解し、
違いを謙虚に受け止める
ことが大切です。

小室 最近、地球市民、ボーダレス・エコノミーといった言葉がよく使われて、国家よりもっと広い範囲で、経済や人間の交流をやっているかねばというようなことが言われています。

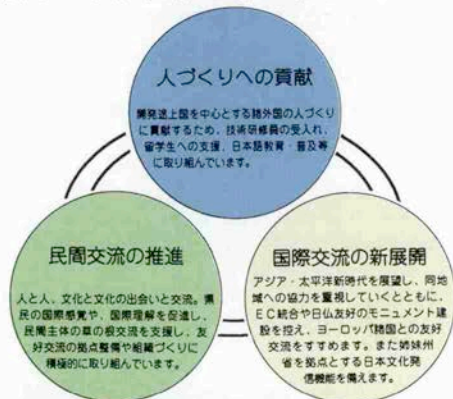
崎山 日本は今までずっと欧米に追いつこうとしてきました。が、今世界の中での日本の存在は非常に大きくなってきており、国際化|| 欧米化の考え方はもう時代に合わなくなってきました。価値観の大きな転換期に直面しているといえますね。

小室 日本人は自分で気付いていないほど身長が伸びているんですね。

芹田 日本は国際社会というのをヨーロッパ社会で捉えようとしています。自分の背丈が解らないというのはヨーロッパ社会だけを見ているからで。中国、韓国といったアジアとの歴史ある関係の中に我々はいたということを忘れてはいけません。

崎山 民族、宗教、伝統などをひっくり返したものが文化ですが、世界には様々な文化があります。日本は欧米だけでなくアジアにも目を向け、お互いの文化を理解していかなくては。単に知識だけである、文化の違いを謙虚に受け止めることが大切です。私は国際人とは、違いの分かる人、と考えてい

集い、ふれあい、助け合い。
 広げよう、世界を結ぶ友好の輪を。



《外国人生活相談室》

COUNSELING AND ADVISORY SERVICE ON DAILY LIFE
 外国人生活咨询服务处
 SERVICIO DE ASESORAMIENTO E INFORMACIÓN
 SERVIÇO DE ACESSORIA E INFORMAÇÕES

兵庫県国際交流協会では、兵庫県で生活される外国人の方々より快適に生活できるよう、4か国語（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語）による生活相談室を設けております。

法律・労働・人権・医療・保険・年金・教育・住宅など、日本での生活全般の不便なことや困ったことについて、相談員が親身になってお話を伺い、関係機関とも連絡を取りながら、助言、協力いたします。

相談は無料、個人の秘密は厳守いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

財団法人

HIA 兵庫県国際交流協会
 HYOGO INTERNATIONAL ASSOCIATION

- 住 所 神戸市中央区三宮町1-10-1
 神戸交通センタービル4F
- 電 話 078-393-2500 (代表)
- 外国人生活相談室 078-393-2504
- ファクシミリ 078-393-2505

☆10月29日より事務所を上記に移転いたしました。

ます。
 芹田 国際化というものを、例えば、「人間性豊かに」という風に捉えれば、どの社会にも目が向くのではないかと。グローバル、というのとはそういうことだと思えます。
 岡山 最近印象的に思うのは、兵庫県の在住在留外国人10万人に対して「外国人県民」という新しい言葉が使われていること。日本人と外国人が共に生活している兵庫県は、日本の国際化をリードしていかなくてはならないと思います。
視野は地球大に広く、行動は足元から 一步！ 一步！
 小室 兵庫県の国際交流協会は、自治体の交流として、随分色々なことにチャレンジされていますね。
 岡山 はい。兵庫県国際交流協会は、平成2年4月1日に設立しました。大テーマは「地球共生時代

にふさわしい国際化を推進」。これを実現するために、現在、民間レベル・地域レベルの地球市民交流ネットワーク構築、外国人研修生・留学生を支援する人材の育成、教育、そして「兵庫国際センター（仮称）」の開設、日本語教育の拡充などの様々な計画を進めています。
 芹田 国際社会とのつながりをどう変えていくのか、その中でどうしたいのかを考えることが国際化だと思います。そのためには自分をオープンにすることと同時に、グローバルズムの見方が必要で、そのことが、色めがねをはずした見方につながるのではないのでしょうか。
 小室 国際交流というのはひとつの国と国、国民と国民の相互理解だということ捉え方もひとつのレベルですが、岡山さんが昔からおっしゃっている、グローバルとローカルを合わせたグローバルというこ

ともあり、また地方と地方とが理解し合うというレベルの国際交流もこれから非常に必要ですね。
 芹田 国同士の相互往来だけが国際交流ではありません。基本は世界に友達を作ること、さらにその友達を知ることだと思います。そして我々は彼等に向けてどんな夢を与えられるか、何を発信できるかを、自分たちの生きている場で考えなくてはなりません。普通に自分の生活をしてきた人が「国際化」に縁遠いのであれば、その「国際化」はまやかしてはならないでしょう。
 岡山 今後は市民がしっかり自身で異文化の違いを理解し、Think globally, act locally をキーワードに、視野は地球大に広く、行動は足元から一步一歩始めることを心掛けていきたいですね。
 （兵庫県国際交流協会にて）

KOBE EXCELLENT FASHION

SALON DE BOUTIQUE
Borbo

シンプル & エレガンス '93秋冬のボルボネーゼ

お洒落に関心の高い女性の注目を集めるボルボネーゼファッション。装う貴女に豊かな表情を与えるクラシカルなデザインは、小春日和の異人館にもびったり溶け込んで。

靴とバッグもあわせて、トータルコーディネートを楽しみましょう。



モデル/上野世津子(左) 大村文子(右)
撮影協力/キャセリン・アンダーセン邸(スウェーデンの館)
神戸市中央区山本通3丁目5-5
新神戸土地株式会社
カメラ/米田定蔵



KOBE EXCELLENT SHOP

★よろず御襦衣縫上處

神戸チャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★婦人帽子

maxim マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★神戸唯一のボルボネーゼトータルブティック

SALON DE BOUTIQUE
Borbo

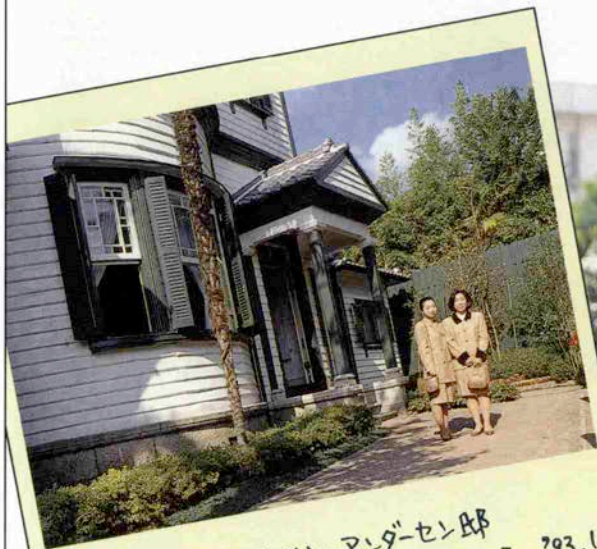
神戸市中央区元町通3丁目1-12 ☎391-0014

★伝わる真ごころ最高の風格

金柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

※このシリーズは上記の専門店の提供によるものです。



キャセリン・アンダーセン邸
(スウェーデンの館)にて 793.11



『めがねは夢ののぞき窓』 田辺聖子



「ロイヤルウェディング」 椅姫より乾杯の歌を歌う
羅清水様（東京二期会） 浅井順子様（関西二期会）



オープニング『四季の花』 大和三千世社中



「ロイヤルウェディング」



服部メガネ 西村美吉子専務



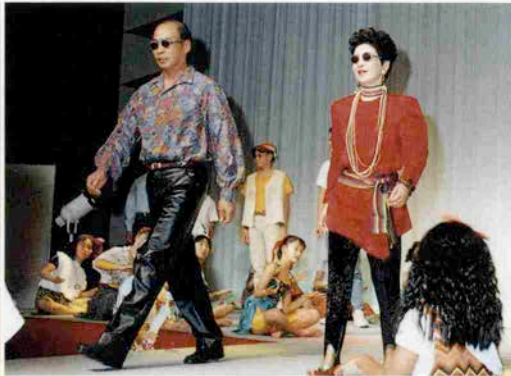
服部メガネ 北出弥一郎社長

第2回服部サロンが、11月3日文化の日に、ホテルオークラ神戸で開催されました。メインテーマは作家の田辺聖子先生が贈られた『めがねは夢ののぞき窓』。尾上菊之丞家元の舞い、羅清水様と浅井順子様の歌に続いて、横沢チエ子先生演出の華やかなファッションショーが行われ、アーティストックなメガネや宝石をちりばめた豪華なメガネに、350人のお客様から感嘆の声があがりました。

第2回服部サロン



「シャイニング・タイム・イン・ミラノ」
ブリゲッサーご夫妻



「ドリーム・オブ・アフリカ」島田悦治様、北出資子



「コートダジュールのパカンス」
菅沢泰彦様、菅沢シラ様



「パーティ・イン・コウベ」
橋本武様、上条あきら様



「シャイニング・タイム・イン・ミラノ」
吉田明弘様、金月昭子様



フィナーレ「パーティ・イン・コウベ」
左より、高井昭二様、尾上菊之丞家元、川瀬喜代子様、明石好子様

ファッション神戸のメガネサロン

服部メガネ

神戸市中央区三宮町3丁目1-7
神戸大丸前 ☎ (078) 331-1123

フルーツ
フラワーパーク
通信



神戸ビーフのおいしさは 人と自然の結びつきから

インタビュアー 村上 和子

フルーツ・フラワーパークで味わう神戸ビーフがおいしいのは、「ファームゾーン」で飼育され、「パークゾーン」で加工された牛肉が、すぐにお口に入るから。今日は園神戸ワイン副社長の嘉本 禎夫さんに、その流れにそってパーク内を案内していただきました。

★「農業ルネサンス」をエコロジカルに提案

村上 まあ、牛さんたち、みんなお利口そうな顔をしているわ。嘉本 ここでは約五百頭の但馬牛を飼育していますが、大体生後十カ月ぐらいのものを、ここで三十カ月齢ぐらいまで肥育します。



「この巻き毛が但馬牛の特長なんです」と嘉本さん(右)

村上 食べているエサはどこから持ってくるのですか。

嘉本 ほとんどアメリカからの輸入ものです。日本では北海道を除いては輸入もの(穀類・牧草など)に頼らざるを得ないようですね。

村上 この牛たちは皆、顔も体もきれいですね。下には何を敷いているのですか。

嘉本 おがくずです。農園で栽培している椎茸の原木がやわらかくなったものも再利用して入れています。そして二週間ごとに入れ替えているのですが、これらの堆肥はブドウ園等で役立てています。やはりこれからは有機農業を目指さなければなりませんよ。

村上 他では処分するのに困っている廃物をそのように利用できるのは素晴らしいことですね。さすが「農業ルネサンス」を唱えているらっしゃる嘉本さん、これからの

▼「雌牛の方がおいしいですよ」と青木さん(左)



▲日・祝日には約6000人がバーベキューを楽しむ



農業のあり方も、きちんと提案されているのですね。

★一日九頭がお腹の中に
村上 今日日は日曜日ということで多くの方が来場されていますね。パーベキュー場は全部で何席あるのですか。

嘉本 二千二百席です。日・祝だと六千人くらいの方々がパーベキューを楽しめます。大体牛一頭で五百人〜七百人分のパーベキュー用の肉が取れますから、一日約

九頭が消えてなくなるようになります。さてこちらの部屋ですが。ここでは枝肉を食べる大きさに切っています。

村上 来場者がたくさんのおいでいかれますね。調理師の青木さん、牛一頭で何kgくらいの肉がとれるのですか。

青木 牛は生体の四割位が食用となるのですが、一頭で約二百五十kgくらいです。
村上 良い牛というのは枝肉を見てわかりますか。

青木 わかりますよ。まず脂身のつやが違います。そして良いものは形が整っています。食べる時にはまず何もつけないで、味わっていただきたいですね。

★最後はしゃぶしゃぶで舌鼓
村上 まあ、本当にやわらかくて

おいしいお肉。しゃぶしゃぶはこれからの季節にもびつたりですね。嘉本 しゃぶしゃぶは主に宴会でのメニューですが、ご要望があればお二人様からでもご用意致します。前菜、ごはん、香の物、うどん、フルーツ付きで五千円です。

村上 信じられない安さですね。このおいしい空気の中で公園を散策したあと、神戸ビーフで舌鼓。ご家族連れでぜひ利用していただきたいですね。



「やわらかくておいしいお肉。白ワインともよく合いますね」と村上さんはニコリ

KOBE Municipal Fruit & Flower Park

開園時間 午前9時～午後5時
(レストラン・会議室は午後9時まで、
バーテハウスは午後10時まで利用できます)
(2月は施設点検のための休園日があります)
年中無休
入園料 大人500円 (高校生以上)
小人250円 (小中学生)
団体割引 (25人以上は1割引)
駐車料金 乗用車 500円 二輪車 200円
大型バス 2000円 マイクロバス 1000円

神戸市北区大沢町上大沢字西谷2150
TEL (078) 954-1000

神戸味めぐり ● 神戸を食べる ●



◎17:00~22:00 月曜日休
◆トリドリコース(2種類) 各2,800円

“焼き鳥一筋”のこだわり

セロリ巻き、アスパラ巻きなど、
吟味された地鶏と旬の野菜を使
ったオリジナルメニューが30種
類もあり、女性にも人気が高い。

TORIDORO

神戸市中央区北長狭通2-5-1
タイシンサンセットビル2F
☎(078)391-3028



◎11:45~21:00 毎水曜日休
11:30~20:30 (1月5日~3月20日)
◆すてーき こーす 6500円,8400円
◆しゃぶしゃぶ 5900円,7900円

琴の調べを聞きながら

民芸風の落ち着いた雰囲気の中
で、厳選された神戸牛を。手作
りの味噌ダレが美味。2階のお
座敷では20名までの会食も。

炭火やすてーき・しゃぶしゃぶ

六段

神戸市中央区元町通3-8-4
☎(078)331-2108
特約駐車場有



◎11:30~13:30 17:00~21:00 日曜日休
◆会席料理各種 7,000円~15,000円
◆お昼のお献立 3,000円~5,000円

四季の味わいを異人坂花苑で

小粋な装いと、心のこもったお
もてなしで、旬の味をご賞味下
さい。魚ちり、しゃぶしゃぶ、
かにちりなど鍋物は要予約の事。

日本料理
異人坂花苑

神戸市中央区加納町4-9-12
クリスタルコート1F
☎(078)392-7607



お酒とともに味わえば格別

くつろぎ気分で 季節の一品料理を

しっとりとした雰囲気にとま
められた店内では、肉じゃがや
蛸酢など、季節の材料を使った
家庭料理がいただけます。すべ
て女主人の睦子さんの手作りで、
カウンターにはいつも大皿に盛
られた惣菜が並んでいます。

くつろぎ気分で、お酒と一緒に
一品料理を味わえば、癒りた
くなくなるかも知れませんよ。



◎11:00~21:00(ラストオーダー20:00) 無休

北京料理の神髄を神仙閣で

中華料理の質が高い神戸でも指
折りの北京料理の老舗。豪華な
伊勢エビの前菜やフカヒレスー
プはこの店ならではの絶品。

神仙閣

神戸市中央区下山手通2-13-1
☎(078)331-1263



こんな雰囲気、いかがですか？
◎17:00~22:00 火曜日休

庵主

神戸市東灘区
御影町御影字滝ヶ鼻133-5-1
メビウスビルB1F南
☎(078)854-1018

クリスマスに広がる 森山良子の世界 ポルトピアホテルに初出演

12月23日(祝)の夜。67年「この広い野原いっぱい」でデビューしたフォークシンガールの森山良子さんが、神戸ポルトピアホテルのクリスマス・ディナーショーに初出演する。

歌唱力に定評のある彼女にインタビュー。

★神戸はいつも行ってるのに

はじめて出会ったような街。

神戸へはコンサートツアーなどでよく来られますね。

「まだ、アマチュアで高校生だった頃から、東京と神戸のフォークシンガーが集まって、神戸でジョイントコンサートをしてました。神戸って、普通の街の雰囲気とは違う、外国じゃないけど日本じゃないような、

不思議なところ。いつも行ってるのに初めて行った場所みたいな感じがする。おもしろいっていうか、飽きないですね。」

デビュー27年を迎えて、最近の活動はいかがですか。

「今はコンサートツアー中で、来年の4月まで全国各地をまわります。レコーディングのほうは、あと1曲を残すだけとなり、一段落といったところです。アルバムの発売は、来年の1月の予定です」

森山さんにとって、「歌」とはどんな存在ですか？
「子供たちが小さい頃に『よそのママはお家にいるのに、うちのママはどうして忙しう歌ばかり歌ってるの』って(笑) そんな時『ママはお台所をするのは上手じゃないけれど、外へ行ってお歌を歌えば皆さんがステキ・ステキって拍手してくれるから、それでママはよくやく一人前の人間としてあなたたちのママをできるんだから、なくてはならないことなのよ』って言ったんです」

「自分自身に対して存在を証明できるようなものが、たまたま私にとっては歌だったんです。長い間歌うことを通して、自信ができてきたし、人と知り合えたり、ものの価値観を感じることができたり。『継続は力なり』じゃないですけれど、そういう中から大切なことが育まれてくるんじゃないでしょうか。そして、みんながエッと思うようなことをやってみたい、常に新鮮な気分が歌っていきたいですね。だから、クリスマス・ディナーショーも、夢があふれるような、ドラマティックなステージにしたいと思っています。ぜひ聞いて下さいね」



エッと驚くような新鮮な気分で唄いたいと森山さん。
撮影/石山貴美子

1948年日本ジャズ界のバイオニア、トランペッターの森山久氏の長女として東京に生まれる。学生時代から、透明感のある歌声と抜群の歌唱力でその存在は注目を集め、67年「この広い野原いっぱい」でデビュー。その後レコード制作、コンサート活動を中心にファンを魅了し、日本のトップシンガーとして活躍を続けている。この数年は他にテレビドラマ、ラジオのパーソナリティー、舞台などで活躍。現在、コンサートツアー'93-'94の真っ最中。

★森山良子 クリスマスディナーショー
12月23日(祝) ¥32,000-
1部 p.m. 5:00 2部 p.m. 8:00
●ご予約は……
ポルトピアホテル ☎078 (302) 1111

“Looking For SUGARLAND”

■ シュガーランドを探して。

カメラと文

白羽

弥仁

(映画監督)

〔#8〕

フアビラス・ガイ

ある日、世界中のお空を飛んでいらっしやるお仕事的女性からお手紙を戴いた。

お久しぶり、お元気ですか？あなた近頃は
ユウメイジンになったみたいね

四年ほど前、さるホーム・パーティーで知り合ったコだ。彼女は横浜の大学を出て、航空会社に勤め始めたばかりの頃で、当時住んでいた所が近かったことから仲好くなり、時々自由ヶ丘や都立大学のバーで飲んだ。

サヴィでお酒の好きな、とびきりの美人。当時は、K応の医学生やD通の人に追っ駆けられてるって言ってたっけ。しかしある時から彼女の電話番号が変わったつきり連絡が取れなくなっていた。

手紙の文面は、僕のスイートな想像を打ち砕く意外なものだった。

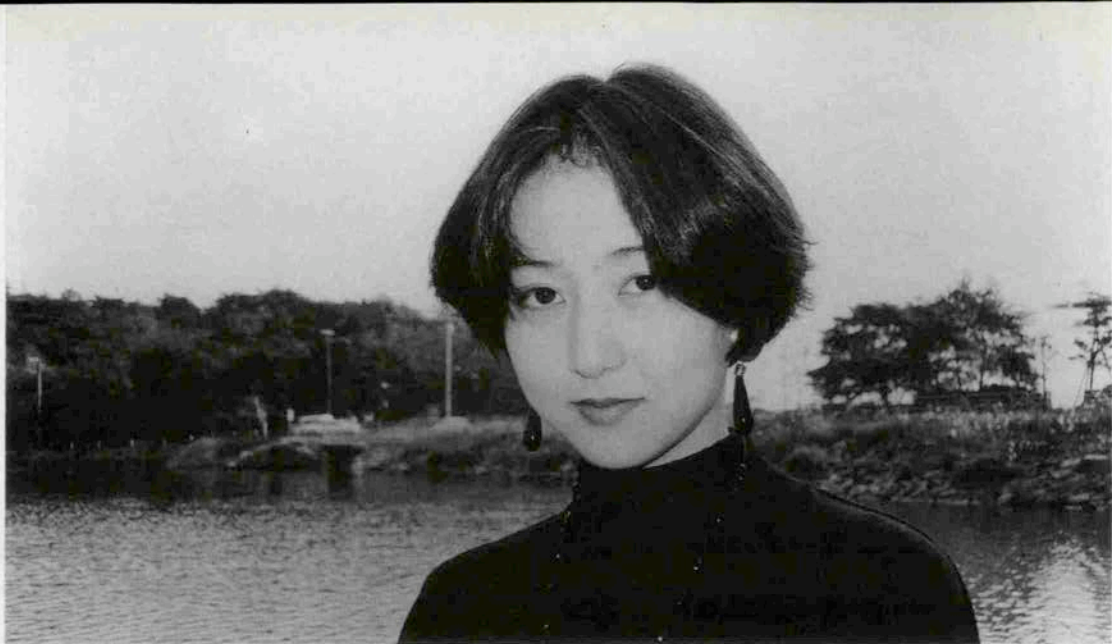
今、大阪の漫才師と付き合ってること、そし



てその彼があまりに売れないので転職を考えていること、だけど夢を捨てさせたくないから自分が食べさせてあげようと思ってること…。

やれやれ。なんでよりによってあんな素敵だったコがまた…それにこれは暗に僕のとて彼に仕事をやってくれということじゃないのか。そんなつて、まだまだ僕にはないよ。それよりお嬢さん、大丈夫か、騙されてるんじゃないの？

僕の返事がきいたのかどうかその後、彼女の同業のコから、彼は転職してある女優のマ



ネージャーになったが、彼女とは別れず、愛を育んでいる、と聞いた。そしてその同業のコはこう付け加えた。それは、フライトでいつもある女優の隣に座っているマネージャーらしき人物が、すっごくイイ男として仲間うちで評判になっていたので、確かめてみたら例の彼だった、と。決してハンサムじゃないんだけど、なんていうか母性本能をくすぐるの、と皆一様に口を揃えて言うのだと。

ふーん。へーえ。僕はガゼンその男に会ってみたくなかった。そして意外と早くその機会は訪れた。招待されたある映画会社主催のパーティに、その女優が来ていたのだ。

見付けた。すぐ分かった。こいつが…

あー、そう。へーえ、こーゆうのがモテちゃう訳ね。僕のコンプレックスが渦を巻き、アルコールの力を借りて彼に話しかけた。彼は僕を知っていた。彼女から聞いていると。そしてこう言った。はにかんだ微笑みを添えて。

「愛してるんです…だから彼女のすることには一切口を出さない。そして僕は彼女のためだったら何でもしてあげられるんです」

そうですか…勉強になりました。

僕は、少し本気でそう応えた。